

二本松市長		現住所		行政区番号	
		1月1日現在の住所		世帯番号	
		フリガナ		宛名番号	
		氏名		業種又は職業	
				電話番号	
提出年月日		氏名		個人番号	
年	月	日	生年月日	世帯主の氏名	続柄

令和6年中、次の収入のみの場合は口にチェック（☑）してください。

- ☐ 遺族年金 ☐ 雇用保険 ☐ 生活保護 ☐ 児童扶養手当 ☐ その他（ ）
☐ 障害年金 ☐ 労災保険 ☐ 学生（バイト無し） ☐ 預貯金生活
☐ 右の人に

扶養されていた 住所 氏名 続柄 生年月日 電話

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

⑬ 社会保険料控除	社会保険の種類	支払保険料	社会保険の種類	支払保険料
		円		円
	合計			円
⑮ 生命保険料控除	新生命保険料の計		旧生命保険料の計	
		円		円
	新個人年金保険料の計		旧個人年金保険料の計	
		円		円
⑯ 地震保険料控除	介護医療保険料の計			
		円		
⑰～⑲ 寡婦控除、ひとり親控除、勤労学生控除	地震保険料の計		旧長期損害保険料の計	
		円		円
⑳ 障害者控除	⑰ ☐ 寡婦控除 ☐ 死別 ☐ 生死不明 ☐ 離婚 ☐ 未帰還	⑱ ☐ ひとり親控除	⑲ ☐ 勤労学生控除 (学校名)	
	1 氏名		障害の程度	
	2 氏名		障害の程度	
	3 氏名		障害の程度	
㉑～㉒ 配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者	配偶者	生年月日	配偶者の合計所得金額	円
	氏名			
㉓ 扶養控除	1 氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄
	個人番号			控除額 万円
	2 氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄
	個人番号			控除額 万円
16歳未満の扶養親族	3 氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄
	個人番号			控除額 万円
	4 氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄
	個人番号			控除額 万円
別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、個人番号及び住所を記入してください。	1 氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄
	個人番号			
	2 氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄
	個人番号			
扶養控除額の合計	3 氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄
	個人番号			
	4 氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄
	個人番号			

1 収入金額等	事業	営業等	ア	
	農業	イ		
	不動産	ウ		
	利子	エ		
	配当	オ		
	給与	カ		
	雑	公的年金等	キ	
	業	業務	ク	
	その他	ケ		
	短	期	コ	
長	期	サ		
2 所得金額	事業	営業等	①	
	農業	②		
	不動産	③		
	利子	④		
	配当	⑤		
	給与	⑥		
	雑	公的年金等	⑦	
	業	業務	⑧	
	その他	⑨		
	(7)+(8)+(9)	⑩		
総合譲渡・一時	⑪			
合計	⑫			
4 所得から差し引かれる金額	社会保険料控除	⑬		
	小規模企業共済等掛金控除	⑭		
	生命保険料控除	⑮		
	地震保険料控除	⑯		
	寡婦、ひとり親控除	⑰～⑱		
	勤労学生、障害者控除	⑲～⑳		
	配偶者(特別)控除	㉑～㉒		
	扶養控除	㉓		
	基礎控除	㉔		
	⑬から㉔までの計	㉕		
雑損控除	㉖			
医療費控除	㉗			
合計	(㉕)+(㉖)+(㉗)	㉘		

地方税法附則第4条の4の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の口に「1」と記入してください。

5 給与・公的年金等にかかる所得以外（令和7年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外）の市民税・県民税の納税方法

- ☐ 給与から差引き(特別徴収)
☐ 自分で納付(普通徴収)

「個人番号」欄には、個人番号（行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

6 給与所得の内訳

① 事業所種別	
勤務先所在地	
勤務先名	
事業所番号	
収入合計額	円
② 事業所種別	
勤務先所在地	
勤務先名	
事業所番号	
収入合計額	円
③ 事業所種別	
勤務先所在地	
勤務先名	
事業所番号	
収入合計額	円
④ 事業所種別	
勤務先所在地	
勤務先名	
事業所番号	
収入合計額	円

7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
		円	円	円

8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	支払確定年月	収入金額	必要経費
		円	円
	国外株式等に係る外国所得税額		

9 雑所得（公的年金等以外）に関する事項

種 目	収入金額	必要経費
	円	円

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額－必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額－特別控除額)
総合譲渡	短期	円	円	円	円	円
	長期					円
	一時					円
右上のイの金額を表面のロに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。 右のニの金額を表面の⑩の所得金額欄へ記入してください。				合計	イ＋[(ロ＋ハ)×1/2]	ニ

11 事業専従者に関する事項

1	フリガナ		続柄		生年月日		専従者給与(控除)額	
	氏名							
2	フリガナ		続柄		生年月日		専従者給与(控除)額	
	氏名							
3	フリガナ		続柄		生年月日		専従者給与(控除)額	
	氏名							
	個人番号				従事月数			
所得税における青色申告の承認の有無							合 計 額	

13 事業税に関する事項

非課税所得など	所得金額	円
損益通算の特例適用前の不動産所得		円
事業用資産の譲渡損失など	資産の種類	
	損失額、被災損失額(白)	円
前年中の開廃業		
☐ 他都道府県の事務所等		

12 別居の扶養親族等に関する事項

1	フリガナ		個人番号	住所	国外居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
	氏名					
2	フリガナ		個人番号	住所	国外居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
	氏名					
3	フリガナ		個人番号	住所	国外居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
	氏名					

14 寄附金に関する事項

都道府県、市区町村分 (特例控除対象)		円
住所地の共同募金会、日本支部分・都道府県、市区町村分(特例控除対象以外)		
条例指定分	都道府県	
	市区町村	

支出した寄附金に応じて、各欄にそれぞれ寄附した金額を記入してください。ただし、認定特定非営利活動法人及び特例認定特定非営利活動法人以外の特定非営利活動法人に対する寄附金については、上欄に記入せず、別途「寄附金税額控除申告書(二)」を提出してください。

15 所得金額調整控除に関する事項

フリガナ		続柄		生年月日		特別障害者に該当する場合		別居の場合の住所	
氏名		個人番号							

その他の事項・備考欄

配当に関する住民税の特例		円
農業	分離肉用牛	円
免税所得		円